

令和5年7月改選 農業委員会委員の応募状況（最終）

【団体からの推薦】

受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	推薦者	推薦理由
1	ヒライ ヨシヒロ 平井 喜浩	男	62	農林業 教員	営農年数15年 H22.1～H22.12 寺中町農家組合長	経営面積 30a 水稲	非該当	河和田地区農家組合長協議会 会長 山口 善弘	代々、農家として地域農業に尽力しており、本人も農家組合長を歴任し農業に関する見識を有している。 農林業の現状を憂いており、県教員を退職後は新たな林業団体を設立し、運営に必要な資格やスキルを積極的に取得するなどバイタリティーあふれる活動を展開している。 上記以外にも多方面から地域の農林業の発展に貢献していることを鑑みて当人を推薦する。
2	コウノ ミチヒロ 河野 通弘	男	70	農業	営農年数48年 H17.1～H18.12 小黒町農家組合副組合長 H19.1～H20.12 小黒町農家組合組合長 H31.1～R2.12 小黒町農家組合副組合長 R3.1～R4.12 小黒町農家組合組合長	経営面積 147a 水稲	認定農業者に準ずる者	舟津地区農家組合協議会 組合長 窪田 博文	45年余りの営農経験があり農家組合長や地域農業の担い手として活動しており、農業に関する見識を有している。 また、埋立てが進行する地域において、経営面積を維持し、農業に尽力しており、農業委員に適格である。
3	キタガワ トシ エ 北川 利榮	男	74	農業	営農年数48年 H7～ 西鳥羽集落営農組合 H18.1～H19.12 西鳥羽農家組合長 R2.1～ 西鳥羽集落営農組合組合長 R2.7～ 鯖江市農業委員会委員	経営面積 3,218a 水稲 大麦	認定農業者	神明地区農家組合長協議会 会長 高橋 正	西鳥羽地区の農業に長年携わり、経験と知識を兼ね備えており、近年は西鳥羽営農組合組合長として積極的に取り組んでおり、農業委員に適格である。
4	フクシマ サダ ユキ 福島 定己	男	74	農業	営農年数42年 H23.4～H29.7 農業委員 H29.7～R5.7 鯖江市農業委員会会長	経営面積 550a 水稲 花卉 大麦、そば	認定農業者	片上地区農家組合長協議会 会長 小島 昇弘	JAたんなん時代に代表理事組合長を歴任し、退任後は農業委員、また会長として歴任されており、農業に関する見識を有している。 自身も農業を営んでおり農業委員に適格である。
5	ヤマギシ シゲユキ 山岸 重之	男	63	農業	営農年数23年 農政連合会役員	経営面積 1,000a 水稲 大豆、大麦、そば	認定農業者	新横江農家組合長協議会 会長 堀 茂則	担い手として23年の営農経験があり、農政連の役員等を歴任し、農業に関する見識を有している。 また、営農継続が困難となった集落内の農業者から農地を借受し、遊休農地の発生防止に努めており、農業委員会に適格である。
6	クボタ センイチロウ 窪田 善一郎	男	66	社会保険 労務士 農業	営農年数35年 H19.7～ 定次グリーン副組合長 H23.1～H24.12 定次農家組合長	経営面積 97a 水稲 六条大麦	認定農業者に準ずる者 (集落営農組織の役員)	新横江農家組合長協議会 会長 堀 茂則	集落営農組織の役員として16年、営農経験として35年の実績があり、農業に関しての見識を有している。 また、組織として集落内の遊休農地の発生防止に努めており、農業委員に適格である。
7	マエダ ショウイチ 前田 昭一	男	79	農業	営農年数35年 H18.11～ (農)フェルムはしたて 理事 H31.2～ (農)フェルムはしたて 代表理事	経営面積 3,049a 水稲 大麦、そば	認定農業者	中河地区農家組合長協議会 会長 吉田 誠	35年の営農経験があり、農家組合の協議会長等を歴任し、農業に関する見識を有している。 また、集落営農組織の代表として遊休農地の発生防止に努めており、農業委員に適格である。
8	ミズシマ カズオ 水嶋 和夫	男	74	農業	営農年数40年 H22.3～H25.3 JAたんなん理事 H26.7～H29.7 鯖江市農業委員会委員 H28.3～R2.3 JAたんなん監事 H28.4～ グリーンネットさばえ 副代表 R2.7～R5.7 鯖江市農業委員会委員	経営面積 106a 水稲	非該当	北中山地区農家組合長協議会 山崎 雅	40年以上の営農経験があり、農家組合長やJAの理事、監事、当管内の農業委員を歴任し、農業に関する見識を有している。 また、営農継続が困難となった集落内の農家から、農地を借受し、遊休農地の発生防止に努めており、農業委員に適格である。
9	シナガワ マサトシ 品川 昌敏	男	55	農業	営農年数40年 H22.4～H23.3 曲木農家組合長 H30.4～H31.3 曲木農家組合長・ 中野地区農家組合協議会会長 R5.4～R6.3 曲木農家組合長	経営面積 75a 水稲	—	中河地区農家組合長協議会 会長 吉田 誠	40年の営農経験がある。また、農家組合長を数回歴任し、協議会長を務めていただく等、農業に関する見識を有していることから農業委員に適格である。

令和5年7月改選 農業委員会委員の応募状況（最終）

10	オカイ 岡井 善四郎	男	72	農業	営農年数40年 H10.1～H10.12 石田下町農家組合長	経営面積 90a 水稲	認定農業者	立待農家組合協議会 会長 辻野 秀明	(農)ファーム石田の理事として活躍している。 地域農業において十分な知識と経験を有していることから 農業委員に適格である。
11	イワオ 岩尾 秀規	男	72	農業 会社役員	営農年数30年 H16.4～ (株)岩尾組 代表取締役	経営面積 2,000a 水稲 野菜	認定農業者に準ずる者	立待農家組合協議会 会長 辻野 秀明	杉本営農機械組合において長年活動している。また、(株) 岩尾組の代表であり、地域や農業において幅広い知識、経 験を有していることから農業委員に適格である。
12	マキノ 牧野 善隆	男	61	農業	営農年数12年 H22.4～ 農業(専業)	経営面積 1,900a 水稲	認定農業者	吉川地区農家組合長協議会 会長 加藤 孝吉	地域農業の担い手として長年営農経験があり、何度も平井 第2の農家組合長などを歴任し、農業に関する見識を有して いる。 また、営農継続が困難になった地域の農家から農地を借受 し、遊休農地の発生防止に努めており農業委員として適格 である。
13	ホリウチ 堀内 章義	男	50	農業	営農年数16年 H19.4～ 農業	経営面積 520a 水稲	認定農業者	吉川地区農家組合長協議会 会長 加藤 孝吉	地域農業の担い手として長年の営農経験があり、何度も冬 島町の農家組合長などを歴任され、農業に関する見識を有 している。 また、営農継続が困難になった地域の農家から農地を借受 し、遊休農家の発生防止にも努めており、農業委員として適 格である。
14	アサノ 浅野 忠憲	男	66	農業	営農年数36年 H6.1～H6.12 下司農家組合組合長 H25.3～H29.3 吉野瀬営農組合代表理事 H29.4～R5.3 吉野瀬営農組合監事	経営面積 860a 水稲 麦	認定農業者	豊地区農家組合長協議会 協議会長 手賀 政之	農事組合法人 吉野瀬営農組合は、地域農業の担い手とし て発足しており、各構成員は農業経験が豊富である農業団 体。 また、営農継続が困難となった集落内の農家から農地を借 受し、遊休農地の発生防止に努めており農業委員として適 格である。
15	ハツリ 服部 義和	男	65	農業 会社役員	営農年数20年 H8.1～H9.12 尾花農家組合長 H22.5～ (株)末松電子製作所 H23.6～ 農水省 農作物野生鳥獣被害対策アド バイザー H27.1～H28.12 尾花農家組合長	経営面積 30a 水稲	非該当	河和田地区農家組合長協議 会 会長 山口 善弘	代々、農家として地域農業に尽力しており、農家組合長を複 数年歴任し、農業に関する見識を有している。 農業に従事しながら自らの知識と経験を活かし、電気柵専 門メーカーの役員として、農作物を育てる一方で、守ることも 精通している。上記以外にも多方面から地域の農業の発展 に貢献していることを鑑みて、当人を推薦する。

【個人・法人からの推薦】

受付 番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	推薦者	推薦理由
1	カサ シマ イサオ 笠嶋 伊三男	男	65	農業	営農年数34年 H17.1～H17.12 上河端農家組合副組合長 H18.1～H18.12 上河端農家組合組合長 H18.4～ 上河端町農用地利用改善団体長 H20.2～ 農事組合法人河端ファーム理事 H29.7～ 鯖江市農業委員会委員 R4.3～ 農事組合法人河端ファーム組合長	経営面積 5,860a 水稲 大麦、大豆、そば	認定農業者	農事組合法人 河端ファーム 組合長 笠嶋 伊三男	1. 農用地利用改善団体の長として、長年にわたり農用地 の集積に尽力しており、その調整力には定評力があること。 2. 河端ファームの中心メンバーの一人として設立時から理 事を務めてきており、水稲を中心とした農業経営に高い見 識を有していること。 3. 昨年河端ファームの代表理事に就任したことから わかるように、組合員から厚い信頼を寄せられていること。

令和5年7月改選 農業委員会委員の応募状況（最終）

【個人からの応募】

受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(農業関連)	農業経営の状況	認定農業者等の該当	公募理由
1	宮本 美典 <small>ミヤモト ミヨリ</small>	女	57	自営業	—	経営面積なし 営農実績あり ぶどう	非該当	「食」は、私たちの命を育む生命の源であり、その大切さは皆が認識しています。しかし、その食材を育む「農業」については、大切さを訴える人は少ないように思います。私たちを取り巻く地域農業が今どこにあって、どこに向かおうとしているのか、女性農業委員の立場で勉強させてもらいたいと考えています。
2	鷺田 晴美 <small>フシダ ハルミ</small>	女	60	農業	営農年数30年 H29.4～R2.3 JAたんなん女性部立待地区部長 R2.4～ JA福井県たんなん支部立待地区部長 R2.7～ 福井県農業協同組合 総代	経営面積 32a 水稲 路地野菜 花卉	非該当	私たちが毎日あたりまえに食事ができる日常は農業によって支えられています。地域と共生しながら持続可能な農業をすすめ、健全な「食」と「農」を次世代に引き継ぐため、地域農業の現状を女性農業委員の立場で勉強させていただきたいと思います。
3	佐々木 一弥 <small>ササキ カズヤ</small>	男	64	農業	営農年数44年 H19.1～ 下河端町生産組合役員 H25.1～H25.12 下河端町農家組合長	経営面積 50a 水稲	認定農業者に準ずる者	現在、広域な面積を保有する町内で農業を営んでおりますが、毎年農地を含めた営農環境が変化しています。市内全域でも多くの地区で農地を含めた営農環境の変化が顕著であり、未来の農業に関心がある為、今回の農業委員に応募いたします。